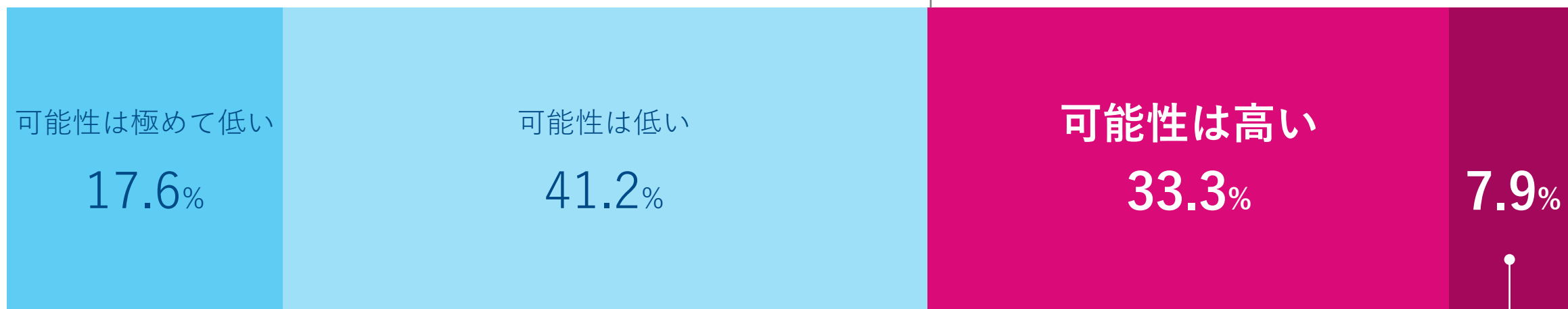


# 指定

現在の放射線被ばくで、  
世代以降の人(将来生まれてくる自分の子や孫など)への健康影響が  
福島県民の方々にどのくらい起こると思いますか

東京都 [2020年]



約40%

可能性は高い  
33.3%

7.9%

可能性は非常に高い

# 指定

現在の放射線被ばくで、  
将来生まれてくる自分の子や孫などへの健康影響が  
どれくらい起こると思いますか

## 福島県 [2018年]

対象：平成23年に避難区域等に指定された13市町村※

※広野町、楡葉町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村、南相馬市、  
田村市、川俣町、伊達市の一部(特定避難勧奨地点に属する区域)

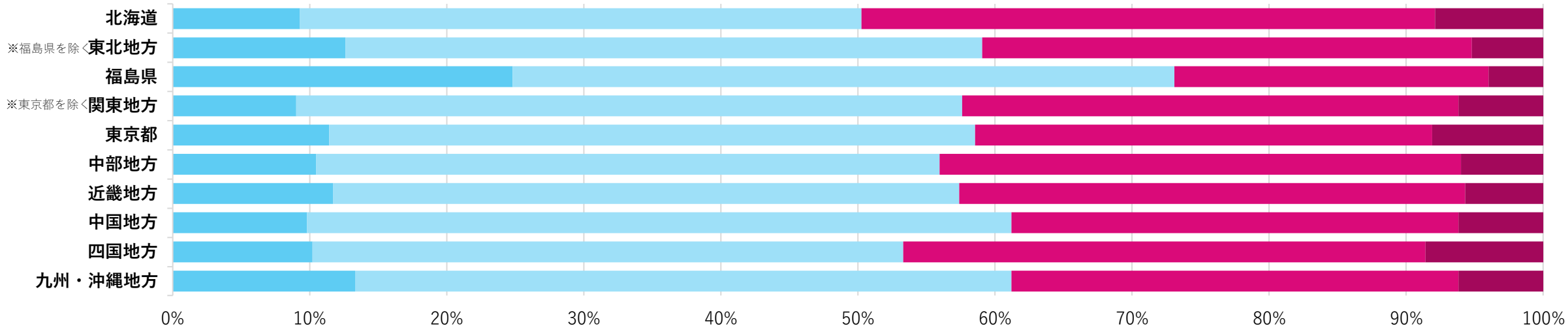
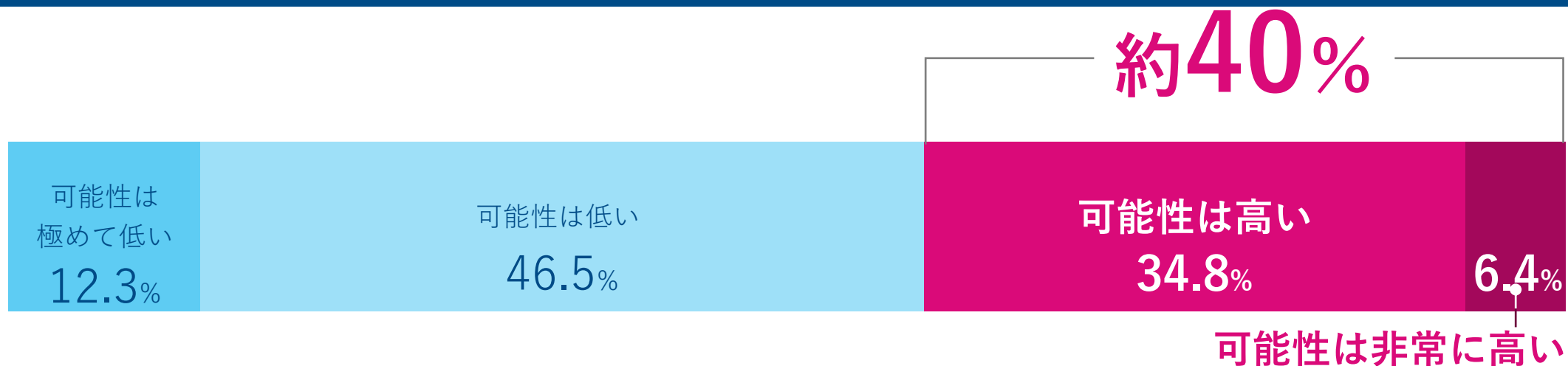


可能性は非常に高い

# 指定

現在の放射線被ばくで、  
次世代以降の人への健康影響が  
福島県民の方々にどのくらい起こると思いますか

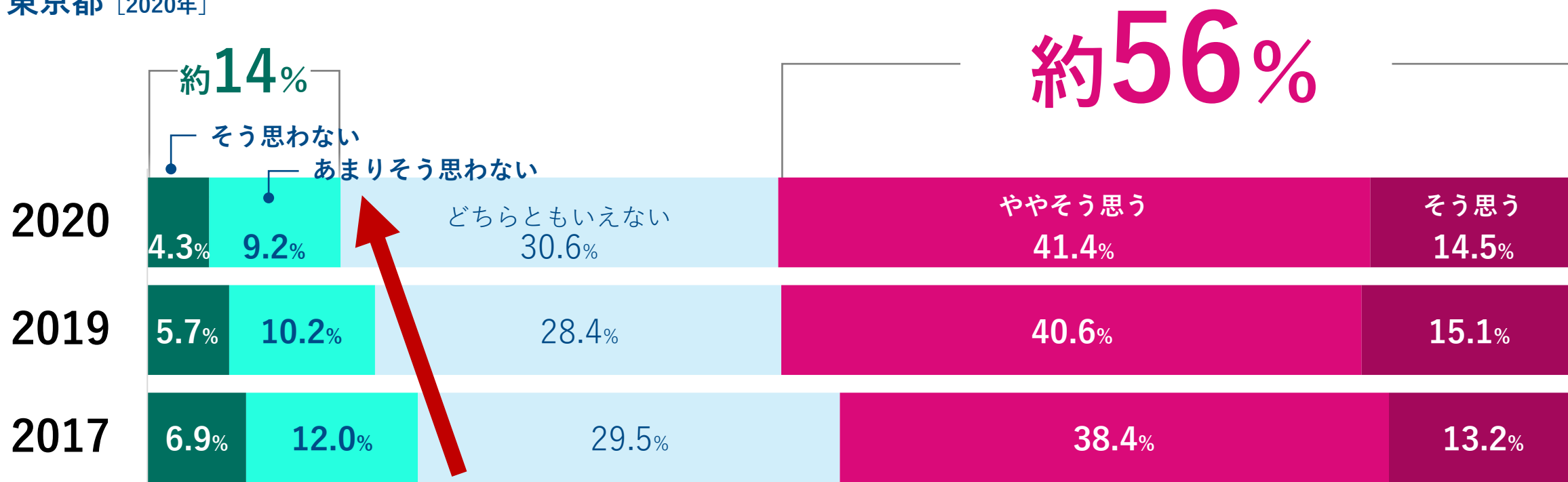
## 全国平均 [2021年]



# 指定

原発事故から年月が経過し、  
自身の震災に対する意識や関心が薄れていると思いますか

東京都 [2020年]



# プロジェクト目標

2025年：40% → 20%

# 5つの事業について

指定

## ① 知る 論文を科学的に読み解く

科学的な知見を正しく読み解く力を育みます。

## ② 学ぶ ラジエーションカレッジ

各地に学びの場をつくり、その成果を発表していきます。

## ③ 決める 情報提供と意思決定

生きていくうえで自ら大切な判断をするための情報を提供していきます。

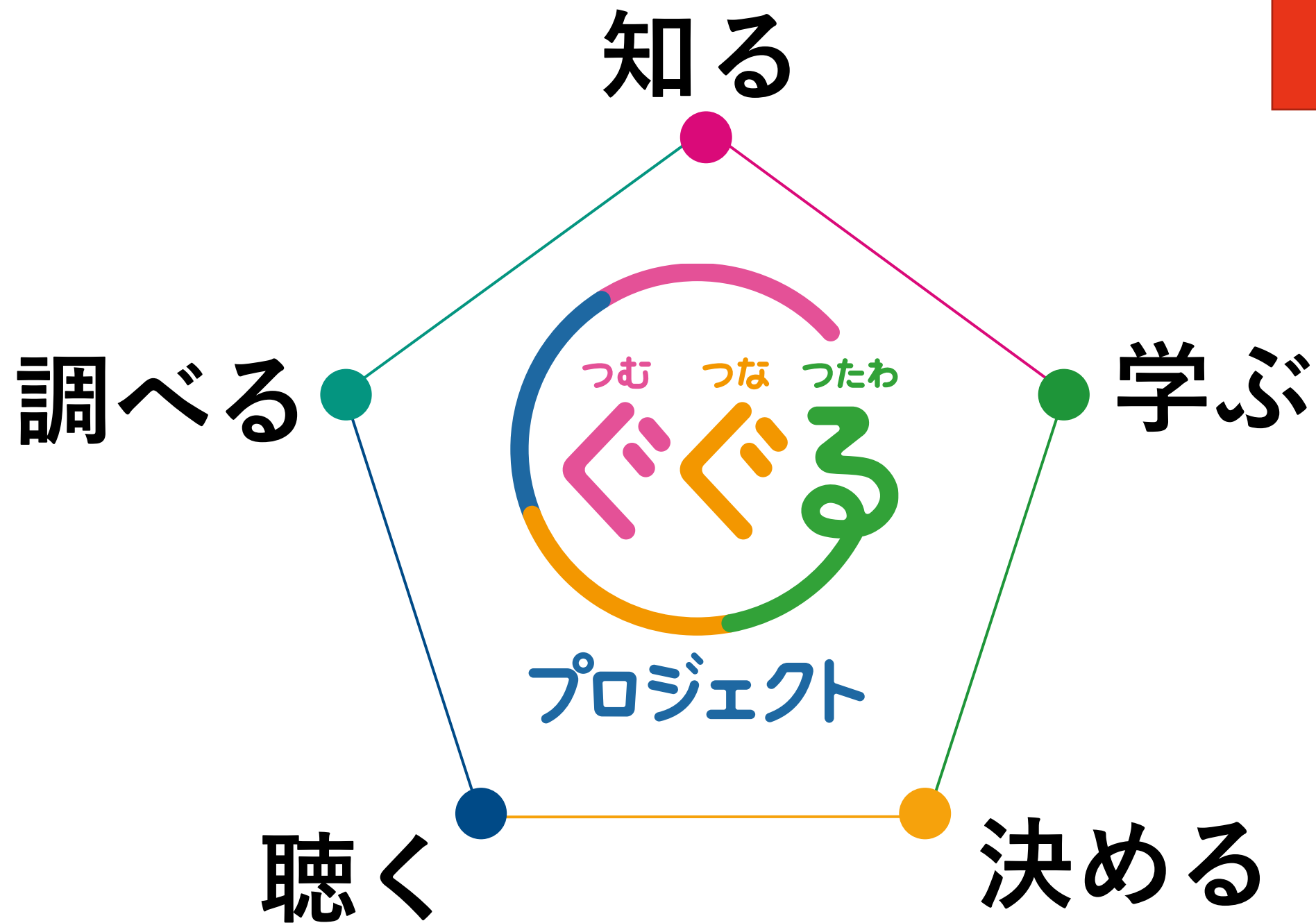
## ④ 聴く 不安と疑問によりそう

放射線に関する相談ができる仕組みを充実します。

## ⑤ 調べる 公式ホームページ

放射線の健康影響に関する不安や疑問の解決方法を探ることができる辞書機能をつくれます。

指定





プロジェクト





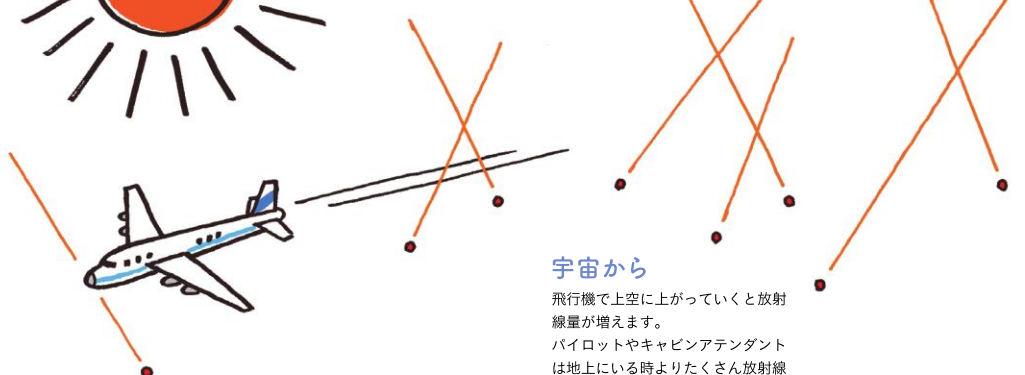
**SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS**





Bq : ベクレル

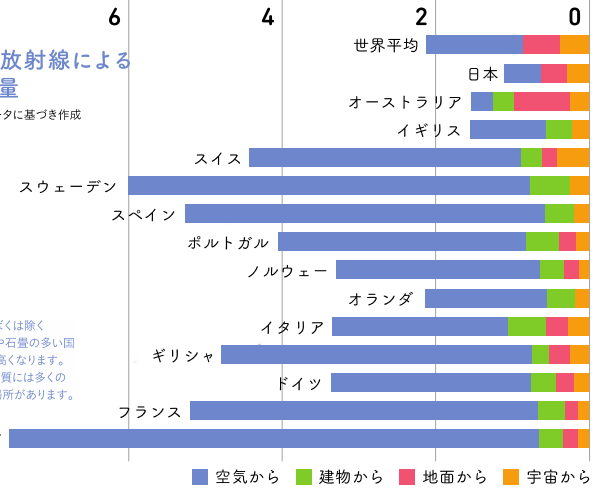
Sv : シーベルト



(ミリシーベルト) 8 6 4 2 0

### 世界の自然放射線による 年間被ばく量

世界原子力協会のデータに基づき作成



※食品からの被ばくは除く  
※石造りの建物や石畳の多い国  
は放射線量が高くなります。  
※ヨーロッパの地質には多くの  
ラドンを含む場所があります。

原発事故によって  
汚染が起きたことは事実です  
しかし私たちは事故があって  
初めて放射線を  
浴びたわけではありません  
もともと放射線は  
周囲に存在しています

### 宇宙から

飛行機で上空に上がっていくと放射線量が増えます。  
パイロットやキャビンアテンダントは地上にいる時よりたくさん放射線を浴びますが、それによって健康が損なわれた報告はありません。

### 動植物から

私たち人間や動植物、食べ物の中にも原発事故以前から放射性物質は含まれています。  
人間の生命維持に必須のカリウムの一部は放射性カリウムであり放射線を発します。

### 地面や建物から

土の中には放射性物質が含まれています。  
土の種類によって放射性物質の量が異なり、そのため場所によって放射線量は異なります。  
花こう岩や大理石も放射性物質を含みます。  
このため日本国内では、西日本の方が東日本よりもととの放射線が多い傾向があります。

### 空気から

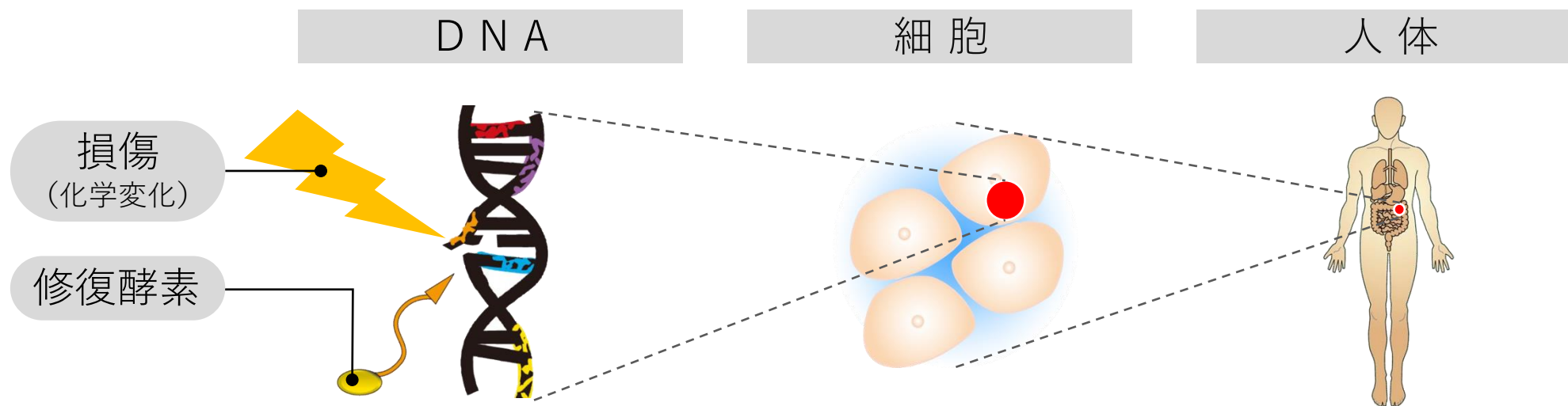
空気の中にもラドンなどの放射性物質が含まれています。  
このラドンを吸うことで私たちの肺は放射線を受けます。  
温泉地などに多い傾向があります。



2

3

# DNAの損傷と修復



学び、知をつむぐ

人、町、組織をつなぐ

自分ごととしてつたわる



**放射線に関する**

**誤解・偏見・差別**

国内に目を向けると

**風評はなぜ広がるのか？**

**薄れる関心・情報の固定化**

情報アップデートで  
「判断するチカラ」を！